





## 生物多様性の価値

## 価値6：環境省や北海道のレッドリストの鳥類、植物、昆虫が確認。

## 【場の概況】

2012年から構内緑地に生息する動植物のモニタリングを行い、「植物」「トンボ類」「鳥類」「貝類」を定量的に調査している。

## 【確認された主な動植物】

鳥類	環境省RL情報不足	オオムシクイ (2012,2016,2019,2022)
トンボ類	環境省RL準絶滅危惧	マダラヤンマ (2021)
	北海道RDB希少種	マイコアカネ (2018)
		ナツアカネ (2021)
植 物	環境省RL準絶滅危惧	ネムロスゲ (2020)
	北海道RDB希少種	セナミスミレ (2012,2016,2017,2020)
		ヒメガマ (2020)
その他	環境省RL準絶滅危惧	ヒラマキガイモドキ (2015)
		キベリクロヒメゲンゴロウ (2015)



写真番号：1 写真の撮影年月：2020年6月  
写真の説明：植物 海浜エリアの種組成調査



写真番号：2 写真の撮影年月：2021年7月  
写真の説明：トンボ類 捕獲調査

## 生物多様性の価値

## 価値7：勇払原野の自生種であるハスカップの保護のため、ハスカップ園を造園。

## 【場の概況】

国内唯一のハスカップ群生地と言われる勇払原野だが、事業地として造成が進み自生種が減少している。当所のハスカップ園は自生種を移植し造園しており現在約300本が生育する。自生種のハスカップ資源の保護および保存並びに育成等、またそれに係る技術の取得・研鑽を目的とした「ハスカップバンク」に参画して、地域コミュニティと連携している。

## 【対象となる動物種】

ハスカップ（クロミノウグイスカグラ、ケヨノミ）



写真番号：1 写真の撮影年月：2017年7月21日  
写真の説明：ハスカップ



写真番号：2 写真の撮影年月：2020年8月13日  
写真の説明：ハスカップバンク講習会



写真番号：3 写真の撮影年月：2022年6月26日  
写真の説明：市民参加のハスカップ収穫体験